

新燃岳・硫黄山噴火による農産物への被害状況は



池田 綱雄 議員
動画視聴

問 新燃岳が約300年ぶりに噴火して6年が経過したが、昨年10月と今年3月に再び噴火した。

降灰による農産物への影響と被害状況はどうか。

答 昨年10月の噴火により牧園の大霧地区では、露地野菜の生育不良が確認され、約20アールで約34万円の被害が発生した。本年3月の噴火の降灰では、シイタケの出荷時期と重なったこともあって、生シイタケと乾燥シイタケ合わせて約22トン、2661万円の被害があった。

新燃岳・硫黄山噴火による松永用水路等の稲作への影響は

問 昨年10月と今年3月の噴火により霧島川は白く濁り、多くの魚が死んでいた。また、6月6日と9日にも少量の降雨で白く濁っていた。白く濁った水は稲作に影響はないのか。

害があった。

答 霧島川については、今年5月9日と16日に松永用水と田口用水の取水口で水質検査を実施し、農業用水として利用に問題はないことを確認した。今後も、霧島連山の噴火や降灰等の状況を注視しながら所要の調査をし、迅速かつ適切な対応に努めていきたい。

保健事業で糖尿病重症化対策を



宮田 竜二 議員
動画視聴

問 市民の健康増進により、医療費の適正化を目的とした保健事業では、糖尿病重症化対策を最優先とする計画になっている。現在の対応はどうか。

答 平成25年度から28年度までの特定検診で、血糖値が高い方の糖尿病管理台帳を作成した。平成28年度の特定検診未受診者を訪問して、医療機関受診の把握と特定検診の受診勧奨を行った。

問 整骨院で肩こりや腰痛マッサージ等に保険を不適切請求していることが社会問題となっている。本市の実態はどうか。

答 整骨院等から提出される診療報酬明細書の内容確認をしている。被保険者証を使用できない施術が行われている場合は、医療費の返還請求を行っている。

問 本市における防犯カメラ設置の考えと今後の設置計画はどうか。



国分駅周辺の防犯カメラ

答 安心安全なまちづくりを推進し、犯罪の未然防止を図るためには、防犯カメラの設置を含めたさまざまな施策の推進や地域との連携が必要とされる。設置には総合的な観点から検討する。

国指定記念物（史跡）の整備を



松枝 正浩 議員
動画視聴

問 大隅正八幡宮境内及び社家跡の整備をどのように考えているか。

答 歴史的価値の高い史跡であることから、国指定を受け、保存活用計画を策定した。その計画に基づく、具体的な整備計画を定めて着手することとしていたが、現在は白紙である。将来的に検討したい。

政策提案等として、横浜市で実施しているアントレプレナーシップ事業を導入する考えはないか。

答 これまでのルールや手法にこだわらず、試行錯誤を許容し、日常的に改革・改善に取り組むことができる、風通しの良い組織づくりに努めた。また、職員の政策立案の向上及び市政運営への参画意欲の高揚を図る新たな制度について、アントレプレナーシップ事業も含めて検討していきたい。

土地開発公社は解散しないのか



下深迫 孝二 議員
動画視聴

問 合併時の開発公社の借金は38億円あったが、解散に向けて経営健全化計画を策定し借返済が終了した。今定例会で解散の先送りを示されたが、理由は何か。また、市が公社より買い戻した土地の面積はいくらか。

※アントレプレナーシップ事業とは

やる気のある職員が、新しい事業にチャレンジできる仕組みで、職員が、事業を企画から提案し、事業実施までを行うもの。提案によっては、予算要求をし、組織づくり、異動も可能とした起業に視点を置いた制度。

その他の質問

・会計年度任用職員制度について

答 残り36区画の宅地分譲地の販売や維持管理については、ノウハウを有する同公社で引き続き実施する方が、効率的、効果的であることや県内自治体の立地協定数が過去最多となり、存続の必要性を感じたところである。買い戻した面積は、138万34・82㎡、総額で47億830万109円となる。

自治会加入促進を積極的に



新橋 実 議員
動画視聴

取り組んでいく問題と考えている。

公園の整備について

問 自治会加入率は市全体でいくらか。都城市では加入率を上げるため、自治公民館連絡協議会と連携して昨年12月に、条例を制定している。また、市職員の加入率も100%近くと聞いています。本市は、今後どのように取り組んでいくのか。

問 平成25年の一般質問答弁で、福山地区では総合支所周辺に公園整備の必要性があり、地域に適した公園整備を行うとのことであった。今後のスケジュールはどうなっているのか。

答 市全体の加入率は60・3%、市職員の加入率は83・6%である。アパート・マンション世帯の加入が少なく思うが、その管理組合にお願いしても断られた経緯もある。これまで自治会加入については、担当課が中心になって動いていたが、今後、市役所全体で

その他の質問

・市職員の専門技術職採用について
・学校施設の整備計画について
・森林伐採後の植林の植付けと市道や林道の整備について

学齢期のフツ化物洗口事業は大いに推進すべき



阿多 己清 議員
動画視聴

問 小学校では、虫歯や歯周病になりにくい強い歯を作るため、学齢期の児童に洗口を実施しているが、どのような実施状況か。また、さまざまな課題を上げ、学校での洗口事業の実施を見直すべきとの意見が一部にあるが、どう考えているか。

問 単人町内（国分姫城境）の手籠川と天降川に囲まれた一帯は、低く、大雨等が心配だ。対策をどのように考えるか。

答 本市では、平成27年度に2校、平成28年度に3校、平成29年度に15校の計20校で、現在実施している。

答 この一帯は、地形的に低く、昨年も河川水位の上昇とともに、排水処理ができず、道路や農地が冠水した。早急な対策を進めるべきと考えている。現在策定中の雨水管理総合計画のなかで、排水路整備や排水ポンプ設置等も含めて検討していきたい。

その他の質問

・洗口の安全性や有効性については、十分検証されているが、一部不安を抱く人がいる。説明会では、正しい知識や情報を伝え、理解が得られるように努めている。現在、国のガイドラインに則り安全に実施されているが、今後も関係機関と連携し、歯科衛生指導を充実していきたい。

その他の質問

・台明寺溪谷公園周辺の管理等について
・林業振興について